

# 鴻巣駅東口の整備が完了

問い合わせ／市街地整備課再開発担当(☎54818291)



鴻巣駅東口周辺は、かつて旧中山道沿いの宿場町として栄えた地区で、木造低層建築物が密集していました。  
 J R 高崎線や路線バスの交通結節点として、また、首都圏 50 km 圏内に位置するベッドタウンとして鴻巣駅利用者が増えたことなどから、高度経済成長期の昭和40年代に、駅前広場や駅通りの整備の必要性が高まりました。  
 平成元年11月から始まった鴻巣駅東口再開発事業では、駅通り地区の整備が完了し、鴻巣駅東口が新しく生まれ変わりました。



▲中山道に向かって (平成7年)



▲鴻巣駅に向かって (平成17年)

覚えてますか？  
この風景



# イベントや災害時にも活用！ 鴻巣宿おとり公園

問い合わせ／都市計画課公園緑地担当  
(内線3275)



3月25日(水)、鴻巣宿おとり公園がオープンしました。  
舗装された広場は、お祭りやイベント時に活用できるほか、災害時の一時集合場所となります。  
また、子どもたちが楽しめる噴水デッキやロッキング遊具、夜間に川の流れるように足元を照らす照明など、さまざまな施設を備えています。  
トイレや四阿、ベンチも設置していますので、皆さんの憩いの場として、ご利用ください。

## 概要

所在地 本町1丁目2933番

面積 1822・92㎡

## 主な施設

噴水デッキ・埋め込み式照明・すべり台・ロッキング遊具・トイレ(男・女・多目的)・四阿・モニュメント



▲埋め込み式照明

夜間には、足元をやさしく照らすよ！



▲噴水デッキ



▲すべり台

ハートが隠れているよ！  
見つけてみてね！



▲コウノトリの羽をモチーフとしたモニュメント



▲ロッキング遊具



あずまや  
▲四阿